川柳の時間

2023.04.07

お題「 歩 」

歩いたらいいねでエール体重計　（山登爺）

夢に向け山あり谷あり一歩づづ　（働き蜂ちえちゃん）

初歩き破れ障子もご愛敬　（もふもふ）

駅までの道は毎朝競歩並み　（鈴木正実）

駅５分走ったならと書いてない　（かきくけ子）

一区間歩いて行こう早起きし　（中川区 コンドル）

歩(ぶ)が悪くてもはじめた以上諦めぬ　（一歩）

あと一歩土俵際での引き落とし　（旭のかずちゃん）

何気ないことばが一人歩きする　（けい）

恋破れ一歩前進経験値　（うめママ）

負けず嫌い五十歩百歩決めたがる　（なるほどマン）

競わずに歩む仲間の輪の中で　（祥太郎）

雨の日はひと息つける万歩計　（アカエタカ）

少しずつ歩き方まで父に似て　（翔のんまな）

散歩する今日も知らない花にあう　（春爺）

歩数までいちゃもん付けてくるスマホ　（ひかり）

走るより先ず歩きかた物にする　（あほうどり）

はんなりと古典の森へ一歩二歩　（水谷裕子）

前日まで這って歩いたネコの意地　（清風）

冬眠が終わり山道歩けない　（なみ）

一歩一歩一足飛びは怪我の元　（岩窟王）

花筏ゆらり川面を練り歩く　（おさ虫）

妻の後三歩下がって荷物持ち　（やんちゃん）

妻よりも一歩手前の味目指し　（まこっちゃん）

買占めて一歩一歩の重い事　（はづき）

散歩道孫追いかけて膝笑う　（ふかえり）

孫を背に歩荷のように登る山　（川越イモ）

同じ道年々歩数増えてきた　（横ちゃん）

病む妻の杖の気持ちで歩を進む　（北村幽芳）

老いるほど妻の歩幅が先を行く　（茶々丸）

空晴れて杖にせがまれ散歩する　（だんでらいおん）

我余生３歩進んで２歩下がり　（陽気もん）

寄る年波に歩けた距離がバスになり　（甲機）

徘徊と見まがう爺の外歩き　（オクラの花）

これが老い横断歩道まあいいか　（フクラギ）

爺ちゃんは犬に連れられ散歩中　（三太郎）

歩み止めしばしの休みが明日の糧　（ストリートゼロ）

最前線歩が金となりさあ見せ場　（まさやん）

諦めずと金になれる夢を見る　（うどん人）

歩を使う意地悪連打プロの味　（横山閲治郎）

🏆 **智子 賞：晩酌に刺身をつけた歩合給　（宮のふみ）**

🏆 **ひろこ 賞：デジタル化走る会社と歩く僕　（恋するサボテンちゃん）**

♨ **今週の温泉川柳：湯に浸かり自由は風呂の中にある　（フクラギ）**

今週もたくさんの投句ありがとうございました。

次回の放送は 2023.04.14（金）です。お題は「**皿（さら）**」

またの参加をお待ちしています。